

東御市
社協報

ほほえみ

1号

平成16年11月16日発行

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455
FAX (0268) 64-5695

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▶お年寄りと子どもの
ふれあい(北御牧)



▶県総合防災訓練
(総合グラウンド)



・支えあい
・助け合い
・励まし合う
地域づくりを
目指して



▲おらほの米づくり
(加沢区)



▲街頭共同募金(田中駅前)



▲車イス体験
(北御牧小学校)

▲祢津共同作業所で...

○東御市社協誕生 会長あいさつ

○解散式と開所式を行う

○社協の事業ってなに？

○ボランティアだより「ふれあい」

この社協報は共同募金配分金によって印刷したものです



誕生 東御市社会福祉協議会 “お互いの特徴を生かしながら”

10月1日東部町社会福祉協議会と北御牧村社会福祉協議会とが合併し、東御市社会福祉協議会が発足しました。同日第1回の理事会において会長として選任をいただき就任いたしました。元よりその器ではありませんが会員皆様のご指導、ご協力をいただき職務を果たしたいと思っております。

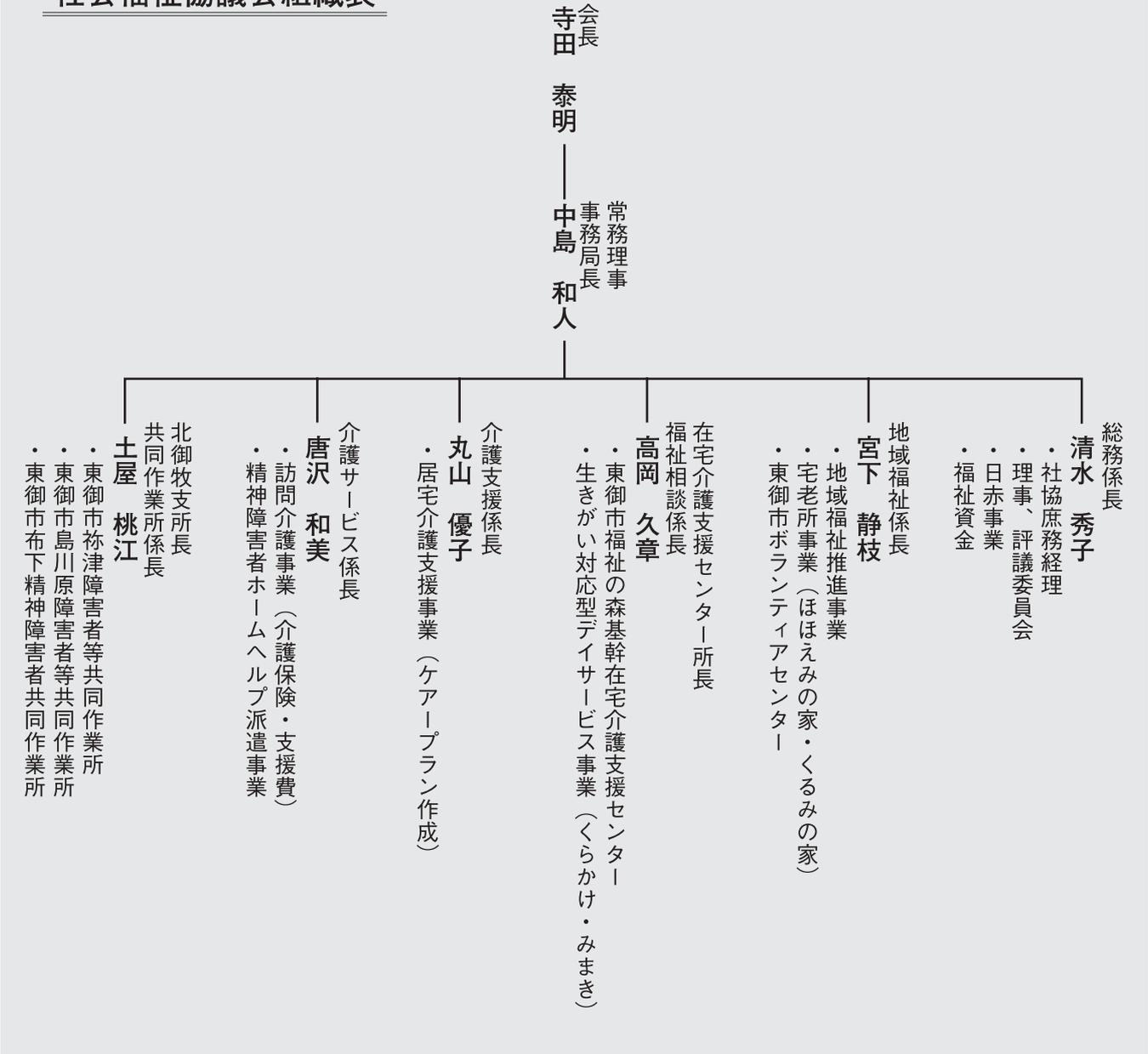
両社協の長い歴史の中で事業推進については、異なる点もありますが両社協の特徴を生かし、合併によって福祉が後退することのないよう進めてまいります。

当面は合併協議会の調整方針に沿って事業の推進を図りますが市からの受託事業等で新しい事業については、住民の理解と協力をいただきながら事業の拡充を図ってまいります。

社協の使命は、地域福祉の推進にあります。今後社会福祉制度のあり方として、一層在宅福祉が強く求められることが予想されます。関係皆さんの支えを得て、お互いが助け合い、地域住民が明るく夢をもって、生き生きと暮らせる福祉のまちづくりを目指します。



社会福祉協議会組織表



東部町・北御牧村の社協でそれぞれ解散式

10月1日の東部町、北御牧村両社協の合併を目前に、それぞれの社会福祉協議会が解散式を行いました。

東部町社協は、9月17日東御市中央公民館において約200人の関係者が参列し、寺田会長より地域福祉功労者（11人）、ボランティア功労者（2組）には表彰状、介護功労者（4人）には賞状、高額寄付者（3人）、高額寄付団体（12団体）には感謝状が贈呈されるなどして解散式が行われました。最後に長野市の円福寺東堂 藤本幸邦老師による記念講演がありました。

また、北御牧村では9月24日ケアポート「ふれあいホール」において地域代表等関係者多数参列のもとで解散式が行われ最後に、矢嶋診療所・グループハウス「遊子舎」所長の矢嶋嶺先生による特別記念講演がありました。



寺田会長があいさつ（東部町）



藤本老師が講演（東部町）



中村会長があいさつ（北御牧村）



約200人が出席しました（東部町）



矢嶋先生が講演（北御牧村）

東御市社協の開所式

合併により10月1日、社会福祉法人東御市社会福祉協議会が誕生。開所式が事務所の市総合福祉センターで執り行われました。

寺田泰明会長ほか約50人が出席し、事務所前でテープカットを行い、開所を祝いました。

寺田会長は「これからは、お互いの社協の特徴を生かしながら進めてまいります。社協の使命は地域福祉の推進で、とくに今後は在宅福祉が求められます。皆様のご協力をお願いします」とあいさつがありました。



▲事務所前でテープカットを行いました

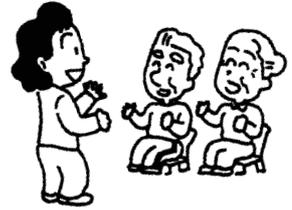
東御市社会福祉協議会では、次のような事業を行っています。

健康でいき♡いき♡元気 はつらつ♡

宅老所事業（デイホーム）

- 柘津デイホーム「ほほえみの家」
- 滋野デイホーム「くるみの家」

身の回りの事が概ね自立している65歳以上のおとしより、軽度の痴呆性のおとしよりを昼間お預かりします。会話をして、お昼を食べ、レクリエーションを楽しむなど。



生きがい対応型デイサービス事業（ミニデイサービス）

身の回りのことが概ね自立している一人暮らしのおとしより、昼間独居になるおとしよりに対してサービスを行っています。

障害者等共同作業所

共同作業所は、市内に住む心身に障害をもつ方を対象に、社会に出ていくための訓練をする場所です。少しでもはやく社会へ出ていけるよう仕事のやり方だけでなく、日常生活・団体生活のきまりもおぼえられるよう訓練のお手伝いをします。



在宅介護支援センター

福祉や介護についての専門家による総合的な相談ができる体制を整えています。

福祉用具、介護用品についての相談も受け付けています。

地域福祉権利擁護安心ネットワーク事業

● 痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方が、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用などに関わる相談やお手伝い（援助）をし、その方の生活を支援する事業です。

金銭管理（財産保全サービス事業）

判断能力は十分持っているが、高齢または障害などのために移動が困難で地域で安心して日常生活を送ることができない方のために、契約にもとづき日常的な金銭管理サービス、書類などの預かりサービスを行います。

福祉用具貸し出し事業

介護が必要になった方にベット、マットレス、エアーマット、車いすなど福祉用具を貸し出します。

生活管理指導事業

社会適応が困難な高齢者に対して、生活管理指導員（ヘルパー等）の訪問により日常生活に対する指導、支援を行います。

<介護者リフレッシュ>

10月30日（土） 上山田ホテルにて交流を深めました。

<障害者希望の旅>

11月19日・20日、山梨方面を旅しました。



温泉でリフレッシュ

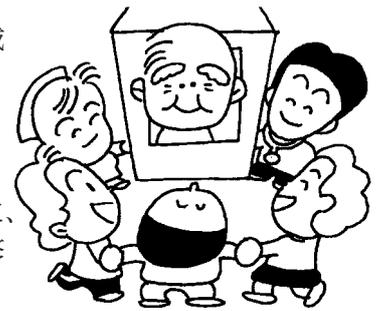


フラワーセンターにて

地域福祉推進支部活動

東御市内各区に支部をおき、各支部ごとに福祉運営委員を委嘱しており地域での支え合い活動を推進しています。

各支部では、地域の特色を生かした活動を展開しています。



地域福祉研修会等の開催

地域福祉活動をより効果的に推進していくために、地域福祉推進支部及び福祉運営委員の方々と研修会・学習を進めています。

福祉運営委員の方々への技術・知識の向上、意識啓発のために行います。

福祉の啓発

市民1人ひとりが福祉の問題を自分の問題としてとらえ、考えることができるよう福祉の啓発を行います。

【社協報ほほえみの発行】

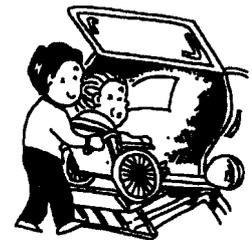
福祉課題への理解と協力を深め、新たな福祉活動への意識啓発を図るために広報紙を年6回発行します。

独居老人安否確認訪問事業

市内に在住するおおむね65歳以上の一人暮らしをされている方のお宅へヤクルトをもってうかがい、一声かけ安否を確認します。近隣同士での見守りと支え合うことを目的として行っています。

福祉自動車貸し出しサービス（ほほえみ号）

身体・知的・精神に障害があるため、外出に大きな制限を受けている方々に対して福祉自動車（車いすのまま乗車ができます）を貸し出します。



結婚相談事業

毎週日曜日午前9時～正午まで、東御市中央公民館にて結婚相談員が相談に応じます。



ボランティアセンター

ボランティア活動・福祉教育推進に関して次のような事業を展開しています。

- ① ボランティア活動を広げるための研究会やふれあい広場の開催
- ② ボランティア活動の相談や連絡調整
- ③ 各種ボランティア講座の開催
- ④ ボランティア情報誌の発行
- ⑤ ボランティアグループの育成、活動の助成

<戦没者追悼式>

11月1日(月)市総合福祉センターにおいて開催されました。

<共同作業所>

布下共同作業所では指導員2人と12人で共同作業をしています。



ちょっと一休みしています

ボランティア
だより
1号

ふれあい

H 16.11月号

総合福祉センター内
ボランティアセンター
☎0268-62-4455

県下初

—長野県総合防災訓練—

災害ボランティア受入訓練をしました

10月14日(木)市中央公園一帯にて、平成16年県総合防災訓練が大雨により水害発生した想定で行われました。その中でボランティア受入訓練を初めて実施し、市民ボランティア、民生児童委員、東部高校生等がスタッフに参加して、ボランティア役には区長さんを中心にした住民の方が大勢参加しました。

集まったスタッフがどの係にいるか一覧表を貼り、受付後は色ガムテープに氏名を書いて腕に貼り、被災者と分かりやすくしました。



「電話係」は被災者から寄せられる難問の要請も、正確に聞き取り、ニーズ票を作成し、マッチング係へまわします。



◆フォーラム開催

午後は、各係の報告会があり、この日のために、午前中から参加のNPO法人ハートネットふくしま理事長の吉田公男さんは、ボランティアセンターの役割の話のほか、「救援物資は、個々で送られても、災害地では、配布の段階で処置に困ってしまう。やはり、義援金が望まれる」と訴えていました。

◆中越で起きた大地震

10月23日に起きた中越地震では、毎日続く被災地の報道を通して、多くの方が「物資を届けたい」「募金したい」と問い合わせがありました。

災害ボランティア受入訓練の後でしたので、県社協から刻々と入る情報に対応して、個々からの物資は現地で受け付けていないため募金の受付とボランティア登録の受付だけ始めました。被災地へ出向かないと本来の活動ニーズが見えませんが、職員が現地入りする予定です。



現地でボランティア活動をしたい方へ

☆ボランティア保険の天災タイプに入って活動しましょう。(一般の保険は対応できません)

☆ボランティアに行く前に現地のボランティアセンターから情報を得て出かけましょう。

主なボランティアセンター

長岡市ボランティアセンター ☎0258-33-6000・090-5534-3170

十日町ボランティアセンター ☎0257-52-2537・0257-52-2589

小千谷市ボランティアセンター ☎0258-81-6252・090-2465-0062・090-2465-0063

問い合わせ ☎62-4455 東御市ボランティアセンター

体を動かして 第1回 東御市ふれあいフェスティバル

10月24日（日）ふれあいフェスティバル実行委員会主催の、第1回東御市ふれあいフェスティバルが、市第2体育館で「つなげよう心の輪」をテーマにスポーツとゲームをボランティアグループ43団体、約320人が参加し、赤・青・黄・白の4チームに分かれ、楽しい一日を過ごしました。初めて参加した北御牧の方はドキドキし、お客様のようだったと話をしていました。



投げる回数多いといいな～スマイルボウリング



短いひもをつないでダルマ引き



手をつかわないでレイを送るのが難しい…



頭にのせたり「2個ゆり」したりお手玉リレー



たくさん入ったね玉入れ



最後にみんなで楽しくフォークダンスを踊る

☆スペシャルオリンピックス冬季世界大会が2005年2月26日から3月5日まで長野市を中心に開かれます。今回はフロアホッケーに出場するアスリート（競技者）による練習のデモンストレーションと希望者の体験もあり、皆で理解し合いました。



体験したガールスカウト団員の声

始めてやって、とても楽しく夢中になってしまいました。SOの人はやっぱり上手だな～と思いました。

（石川 歩美）

ホッケーは、やったことがなかったので、とても楽しかったです。SOに出る皆さんも、出ない皆さんもこれからもがんばってください。

（篠原みづき）

☆継続して学び、発表して伝える☆

田中小学校ボランティアクラブ

6月から11月まで9回という回数をかけて耳の聞こえない松林さんと、目が見えない広沢里枝子さんの話を聞いたり、手のひらの会会員に手話を、点訳くみの会会員から点字打ちを学んだりしてきました。最後には、その成果を発表するために手話劇や絵本の点訳作業に挑戦をしています。



☆車いす体験学習☆

北御牧小学校

10月5日（火）、六年生全員が車いす体験学習を行いました。市と社協職員が講師になり、車いす使用者の話を聞いてから車いすに乗り介助側と介助される側の両方を体験しました。



▲体の不自由な人の事が分かった

社会福祉協議会会費 ご協力ありがとうございました。

(H16.9.7以降ご協力いただいた法人) (順不同、敬称略)
京急物流株式会社上田営業所
株式会社東部通商
天理教県分教会
北信セメント協業組合



(9月・10月中の受付分です)

- サンスマイル共済会様…………… 車イス 匿 名様…………… 650円
- 倉科美恵子様 (松川村)…………… 10,000円
- 東部ひだまりコンサート実行委員会様… 51,471円
- はっぴいマザー様 バザー売上金…………… 5,000円
- 金本今朝人様 (本海野)…………… 300,000円
- 匿 名様…………… 10,000円
- 美容室フォルテ様
第8回チャリティーカット売上金… 105,000円
- 斉藤けさじ様 (加沢)…………… 車イス



美容室フォルテから「チャリティーカット」の収益金が贈られた



サンスマイル共済会から車イスが贈られた

ウエスのご寄付ありがとうございました

(9月・10月中の受付分です)

- おそうじ本舗上田中央店 様
- 柵津南東会 様
- 本海野白鳥会 様
- 篠原 禮子 様 (西宮)
- 後藤 房子 様 (新屋)
- 佐藤 成子 様
- 市川 美貴子 様 (桜井)
- 堀口 敏子 様 (東町)
- 新屋老人クラブ 様
- 城 友 会 様
- 在日大韓婦人会東信支部 様



新潟県中越地震災害義援金のお礼と募集

東御市社会福祉協議会及び北御牧支所では10月25日より多くの皆さんにご協力をいただきました。紙面をもってお礼を申し上げます。なお、引き続き12月30日まで災害義援金を受け付けておりますのでよろしくお願いたします。

- 義援金募集期間 平成16年12月30日(木)まで
- 義援金の振り込み窓口

郵便振替口座(送金手数料免除扱い)

口座番号 00630-5-14477

口座名義 社会福祉法人 新潟県共同募金会

《通信欄に「新潟県中越地震」と記入のこと》

郵便振替口座

口座番号 00530-2-2000

口座名義 日本赤十字社新潟県支部

《通信欄に「新潟地震」と明記のこと》

現金書留(郵便料金免除扱い)

取扱期間 11月24日(水)まで

宛先 〒950-0994 新潟市上所2-2-2

新潟ユニゾンプラザ3階

社会福祉法人新潟県共同募金会 あて

《宛名のところに「救助用」と記入のこと》



編集後記

新潟県中越地震から、まもなく1カ月が経とうとしています。東御市でも多くの皆さんの支援の輪が広がっています。そんななか、「義援金を盗んだ」というニュースが流れ、とても悲しくなりました。

世の中、未だにあとをたたない「おれおれサギ」などのお年寄りをねらった事件。細心の注意をしてもいざとなると、動揺してしまうのが常ですね。不審に思ったら消費生活センターなどに相談しましょう。

(重原 君江)

記事についての

- 申し込み・問い合わせ先
東御市社会福祉協議会

TEL62-4455 FAX64-5695